

【育児休業手当金計算書】

1 標準報酬の日額 標準報酬月額 × 1/22

$$\frac{\text{円} \times 1/22}{\text{円}} = \frac{\text{円}}{\text{(10円未満四捨五入)}} \quad (\text{A})$$

2 育児休業手当金 (日額) (B)

標準報酬の日額 (A) × 給付 (67/100)

$$\frac{\text{円} \times 67/100}{\text{円}} = \frac{\text{円}}{\text{(円未満切捨て)}} \quad (\text{B1})$$

給付上限相当額

雇用保険法第17条第4項第2号ハに定める額に相当する額 (当該額が同法第18条の規定により変更された場合には、当該変更された後の額) × 30 × 67/100 × 1/22

$$\frac{\text{円} \times 30 \times 67/100 \times 1/22}{\text{円}} = \frac{\text{円}}{\text{(円未満切捨て)}} \quad (\text{B2})$$

B1 < B2 の場合 … (B) = (B1)

B1 ≥ B2 の場合 … (B) = (B2)

3 育児休業手当金 (日額) (B')

標準報酬の日額 (A) × 給付 (50/100)

$$\frac{\text{円} \times 50/100}{\text{円}} = \frac{\text{円}}{\text{(円未満切捨て)}} \quad (\text{B1'})$$

給付上限相当額

雇用保険法第17条第4項第2号ハに定める額に相当する額 (当該額が同法第18条の規定により変更された場合には、当該変更された後の額) × 30 × 50/100 × 1/22

$$\frac{\text{円} \times 30 \times 50/100 \times 1/22}{\text{円}} = \frac{\text{円}}{\text{(円未満切捨て)}} \quad (\text{B2'})$$

B1' < B2' の場合 … (B') = (B1')

B1' ≥ B2' の場合 … (B') = (B2')

4 育児休業手当金請求額

育児休業手当金 (日額) (B) × 日数 = 円

育児休業手当金 (日額) (B') × 日数 = 円

育児休業手当金請求額 円 (C)